



まだ先のことと思っていた来年度の幼稚園、保育園等の**入園申請**の日程が、近付いてきました。幼稚園等は8月に入ると入園説明があったり、願書の配布が始まります。保育園等は例年10月の広報うえだに入園申請について説明が載り、11月に入園申請となります。

来年度お子さんの入園をお考えのお家は、園開放などに出かけてみると、園の職員と話したり園児さんと交流したり、園の様子を知るきっかけになるかもしれません。また年度途中での入園(特に3歳未満児)は、厳しいのが現状です。来年度中に育児休業等が終了し、お子さんの入園を考えられている場合は、この機会に「予約」という形で入園申請されることをお勧めします。そしてこれから出産を控えその後育児休業を一年とり、来年度中に仕事復帰される方(復帰に伴いお子さんの入園を考えられている方)も、忘れずに入園申請をしてください。

入園申請について、幼稚園保育園等のことでお聞きになりたい方は、各園、または保育課(0268-23-5132)、私たち子育て支援コーディネーター(0268-75-2416)におたずねください。



史上最短で梅雨明けした今年の夏。梅雨明けと同時に一気に酷暑となっています。

さて、先月号でも熱中症予防ポイント等お知らせしましたが、熱中症で搬送などのニュースがひんぱんに聞かれます。子どもたちは体温調節が上手くできず、大人よりも**熱中症**になりやすいので、日中のお出かけには特に注意が必要ですし、車内への置き去りは厳禁です。『寝ているから』『エアコンをつけているから』は、大人の都合で通用しません。万が一エアコンを切ってしまうと、15分で車内の温度は10℃上昇するそうです。

◎保冷剤は、『ぶつけた』『火傷した』『お弁当袋の中へ一つ』など子育ての色々な場面で役立ちますね。冷凍庫の中を占領されすぎると困りますが、体のほてりをおさめた時にハンカチに包んでわきの下や大腿部の付け根などに挟むと、楽になるようです。数個でも冷凍庫にあると、心強い味方になりますよ。



◎子育てをしていると、自分よりお子さんのことで医者に行くことが多くなります。そしてついつい愚痴も多くなります。「あ～またか！って思います。」処方箋を出しながら、隣にいる子どもも聞いているのにつぶやいた私に、「仕方ね～でやな。生きてるだもの。生きてる証拠だわな。」子どもも私も思わずクスリ(笑) そうだそうだ、その通り。薬局のおじいちゃん先生の言い方は温かく、自然と笑顔になれました。

8月はお盆もあり、普段会えない親戚と顔を合わせる機会も増えるでしょう。子どもたちはうれしくても、ママたちはちょっと緊張もあるかしら・・・。

頑張るのも大事ですが、頑張りすぎはいけません。愚痴もOKですよ。

小児科医 内海裕美先生  
『子育てのヒント』より

\* 叱るのは誰のため？

親の怒りをぶつけていませんか？

子どものためならば、叱るのではなく諭す、説明する、良い方法を教える

